

芸術総監督おすすめコメント

“ストラディヴァリウス”という名前はお聞きになったことがあると思います。17世紀～18世紀にイタリアで製作された弦楽器の名器です。名前は聞いても、実際に生で目にしたり、音を聴く機会はそれほど無いのではないのでしょうか。それが、今回、日本を代表するヴァイオリニスト・豊嶋泰嗣氏の演奏で聴くことができます。しかも、プログラムも正にこの楽器が製作された時期に作曲されたバッハ作品の中でも傑作のひとつ、チェンバロとのアリアで、更にチェンバロ奏者の第一人者・中野振一郎氏との共演という、これ以上望めない内容となりました。多目的ホールが会場になりますので300人限定です。贅沢で優雅なひと時をお過ごしください。

東海市芸術劇場芸術総監督 安江正也



©大窪道治



©稲見伸介

豊嶋 泰嗣 ヴァイオリン

Yasushi Toyoshima

桐朋学園で江藤俊哉、アンジェラの両氏に師事。86年、大学卒業と同時に新日本フィルのコンサートマスターに就任。その後もサイトウ・キネン・オーケストラ等でコンサートマスターを務めている。ソリストとしては、ベルリン放響、モスクワ・ソロイスツ、ロンドン・モーツァルト管等、国内外のオーケストラとの共演。室内楽奏者としては、ハレー・ストリング・クアルテットを結成し、00年までカザルスホールのレジデントクアルテットを務めた。現在アルティ弦楽四重奏団のメンバーとして活躍。スターン、ヨーヨー・マ、アルゲリッチ、ズッカーマン、マイスキー等との共演を重ねている。現在、新日本フィルソロ・コンサートマスター、兵庫県立芸術文化センター管コンサートマスター、九州交響楽団桂冠コンサートマスター、チェンバー・ソロイスツ佐世保音楽監督、91年村松賞、第1回出光音楽賞、92年芸術選奨文部大臣新人賞受賞。京都市立芸術大学准教授。1719年製アントニオ・ストラディヴァリウスを使用。

中野 振一郎 チェンバロ

Shinichiro Nakano

京都出身、桐朋学園大卒。数々の国際音楽祭より招かれ、ヴェルサイユ古楽フェスティバル(1991)では、「世界の9人のチェンバリスト」に選ばれた。93年、ウィグモア・ホールにデビュー。99年にはドイツにてコレギウム・ムジクム・テレマンを率い、オーケストラ・ディレクターとしての才を国際的にアピール。2011年、「F.クープランの全景～オールド全曲公演」シリーズを開始。毎年、アジア最大級の音楽祭「ラ・フォル・ジュルネ」に出演。録音は、「ゴルトベルク変奏曲」(レコード・アカデミー賞)、「フランス組曲」(「レコード芸術」誌・特選盤)、「パーセル作品集」(レコード・アカデミー賞)など多数。最新盤は、「シャコンヌ～中野振一郎クラヴサン劇場」と「Bach/Mozart: Works for Keyboard」(「レコード芸術」誌・特選盤)がある。著書『チェンバロをひこう』を音楽之友社より出版。文化庁芸術祭大賞など受賞多数。

劇場インフォメーション

東海市制50周年記念

パラエティTOKAI city 1969-2019

“歌い、奏で、踊り、語り、笑う。怒涛のショータイム!!”

2019年5月19日(日) 14:00開演

東海市芸術劇場 大ホール

全席指定 一般 1,000円 子ども 500円

発売日 3月23日(土)

※4歳以下入場不可

出演 今陽子(歌手・東海市ふるさと大使)、春風弥里(元宝塚歌劇団花組・東海市ふるさと大使)、松田祐輔(ピアノ)、早乙女 Huber 陽子(ヴァイオリン)、NAO・Mami[Memorable Moment](ダンス)、東海市民合唱団、東海児童合唱団、東海市子どものオーケストラ、東海市ダンスチームMiakot ほか



ナプア・グレイグ with ハワイアン・フラ・ダンサーズ

2019年7月21日(日) 15:00開演

東海市芸術劇場 大ホール

全席指定 一般 4,500円 小中高生 1,000円

※未就学児入場不可

ユウナルフレンドメンバーズ
プラチナ会員割引価格

[一般 ¥4,050 小中高生 ¥900]

発売日

【先行】5月12日(日)

【一般】5月19日(日)

出演

ナプア・グレイグ(クムフラ)
ほか

